

第 35 回北海道支部学術講演会原稿執筆要領

社団法人 計測自動制御学会北海道支部

1. 原稿には、その研究の目的・対象・方法はもちろん、得られた結果や数値まで書いていただきます。それによって聴講者に内容を徹底させ、あわせて講演時間を短くし、かつ来聴できない会員に講演内容を速報するものであります。

2. 原稿はオフセット印刷（提出された原稿をそのまま原板とする）にいたします。原稿の書き方が不適切で印刷に支障がある場合には、不採用になることもありますので、ご注意下さい。

3. 原稿は A4 判白紙にワードプロセッサを用いて作成してください。なお、長さは 2 ページまたは 4 ページでお願いいたします。4 ページを超えるものは掲載いたしません。

4. 本文は 10 ポイントまたは 12 ポイント活字を使用して、縦 25cm、横 18cm の範囲内に収まるようにしてください。（この執筆要領の本文が 10 ポイントです。また、外枠が原稿のおよその範囲を示しております。）講演者から頂いた原稿はそのままの大きさで印刷されます。

5. 原稿は、

- (a) 和文による題目（本文よりも大きく）および著者所属と著者名（4 行以内、登壇者に）
- (b) 英文による題目および著者所属と著者名（4 行以内、登壇者に）
- (c) 英文アブストラクト（60 words 以内）
- (d) 本文
- (e) 引用文献（8. 参照）

の順に書いてください。なお、本文は原則として 2 段組とします。

6. 図および表は、原稿用紙枠内に直接書くか、または別の紙に書いたものを貼って下さい。写真はコントラストの強いものに限ります。

7. 図は Fig. 1, Fig. 2, ……, 表は Table. 1, Table. 2, …… のように書き、英文による説明をつけて下さい。

8. 引用文献

(a) 引用文献は本文の末尾にまとめて書いて下さい。なお、形式は以下の通りです。

雑誌のとき

番号) 著者：論文題目、誌名、巻、号、始ページ / 終ページ (年)

単行本のとき

番号) 著者：書名、ページ、発行所名 (発行年)

(b) 引用箇所には番号を右肩に小さく² のように記入して下さい。

(c) 脚注は本文の下に横線を引き、その下に記入して下さい。記号はページごとに 印をご使用下さい。

9. 原稿のページ数は鉛筆で欄外に記して下さい。また、原稿は汚したり、しわになったりしないように注意して下さい。最終ページに空欄ができるてもそのままにし、切り落としたり、他の題目を追い込んだりしないで下さい。

10. 原稿締切および送付先

原稿(正・コピー各 1 組、計 2 部)および学術情報センター登録原稿を同封して（後日郵送）、下記期日までにお送り下さい。コピーは座長に送付いたします。必ず同封して下さい。

原稿締切：平成 14 年 12 月 27 日(金)必着

印刷の都合上、原稿の到着が遅れた場合には掲載されませんのでご了承下さい。

送付先：(〒060-8628)

札幌市北区北 13 条西 8 丁目

北海道大学工学部

システム情報工学専攻 気付

計測自動制御学会北海道支部

(SICE 原稿在中と朱書)

TEL：011-706-7101 FAX：011-706-7219

email:shimo@meeng.hokudai.ac.jp